



日刊... 正月十五日... 祈願祭

### 平市新豫算内示會

#### 總額四十二萬二千八百八十圓 今廿五日マルトモにて

平市では既報の如く今二十五日午前十時マルトモホールに於て新豫算の内示會を開き青沼市長から各款の概要説明あつたが明年度豫算の總額は四十二萬一千八百八十圓で稅收入二十二萬一千四百六十六圓、稅外收入十九萬九千七百十四圓これに對する歲出は經常部三十九萬三千五百六十圓、臨時部十二萬七千六百二十圓であつて歲出入の各款を上ぐれば次の如くである

▲歲入の部 財產より生ずる收入四五六圓 使用料及手数料一五一九圓 水滄工事費收入七七一〇圓 交付金五五七八圓 國庫下渡金二〇三五圓 納付金五五圓 就學獎勵金二二〇圓 國庫補助金三六一八圓 縣補助金五五八八圓 寄附金二〇九九圓 財產賣拂金一八〇〇五圓 繰越金五〇〇〇圓 雜收入五五九二圓 市稅二二四六六圓 (地租附加稅一二六二九圓 特別地稅附加稅三九四四圓 營業收益稅附加稅一四八四〇圓 鹽業稅附加稅二五〇〇圓 縣稅家屋稅附加稅二二三一〇圓 縣稅營業稅附加稅七四四〇圓 同種補稅附加稅二四四七圓 特別戶數増進費三八七三二圓) 補助金四四〇三圓 合計四二一八八〇圓

▲歲出經常部 社會費四〇五〇圓 會費三三三五圓 役所費六五四六圓 土木費一六八二九圓 小學校費九二一七圓 商業學校費一八五八四圓 青年學校費六三二四圓 學事諸費四三〇圓 衛生費二二六一圓 傳染病防疫費一一二〇圓 傳染病防疫費四〇四圓 汚物掃除費七一一〇圓 水道費一六六四四圓 公園費二五三〇圓 火葬場費二二六〇圓 勸業費二六〇〇圓 統計費八二〇圓 職業紹介所費三七四四圓 社會事業費五一九〇圓 警備費九九九四圓 徵發物輸送費一四四圓 財產費八二三圓 諸稅負擔四四一圓 公金取扱費六〇〇圓 公會堂費八六〇圓 雜支出一三七八圓 地方改良費三六〇〇圓 豫備費八九〇〇圓 計三九三三六〇圓

▲歲出臨時部 役所費三三六圓 土木二五五九圓 小學校三〇九三圓 商業學校四八五圓 青年學校二〇三圓 選舉公費五五圓 警備二二六六圓 財產費二二五〇圓 公債五五八九圓 一圓 戻入金一四九三圓 寄附金四六八〇圓 訴訟費五圓 道九一五六圓 都市計畫調査一四〇九圓 火葬場五〇五圓 車費費一七〇〇圓 雜

### 義勇軍を送る

#### 祈願祭

#### 新願祭

▲歲出臨時部 役所費三三六圓 土木二五五九圓 小學校三〇九三圓 商業學校四八五圓 青年學校二〇三圓 選舉公費五五圓 警備二二六六圓 財產費二二五〇圓 公債五五八九圓 一圓 戻入金一四九三圓 寄附金四六八〇圓 訴訟費五圓 道九一五六圓 都市計畫調査一四〇九圓 火葬場五〇五圓 車費費一七〇〇圓 雜

### 平市に開催される

### 高等蠶業講習會

#### 本縣蠶業協會聯合會主催 來三月七日から三日間

鏡後に於ける蠶業擴充の爲め來る春蠶期に先き立つ三月七日から九日に至る三日間平市臨前世界館に於て開催される本縣蠶業協會聯合會主催の高等蠶業講習會は左記の諸講師により講習の外三日間の講義を主催側が負擔し餘の奉仕によつて戰時ニユースの映寫を観覽に供せられ一人金一圓の會費で以て毎日午前八時半から午後三時半までの受講後全講習者に対し修得書を授與される等會費にとつて素より一圓の會費が何んでもなく期日の切迫から縣下各地より續々申込みを見つゝあるが現在の模様では豫定人員の六百名を超えるであらうと

### 國道改良の施行陳情

#### 來月十日迄か

#### 探掘問題

平市を中心とする國道第六號線勿來：久の濱間の改良工事施行實現運動は既報の如く沿線關係地の代表として青沼平市長、木村大浦、佐藤神谷兩村長その他上京事務要路に陳情することとなつてゐるが各町村共に目下新豫算編成附議の多忙期の爲めに右の上京は來三月十日過ぎとなるであらうと

### 平市街地下

### 探掘問題

磐城炭礦の平市街地下探掘出願に對して日本では戦争をしてゐるのだから燃料國策として無理にも掘らすべきだと云ふ様なことを語るものもあるが平市街地下の僅々二、三萬坪を磐城が今探掘權を握つたことによつて何れだけの増産もあるまい、これは飛んでもない認識不足だ、ドサクサの火事泥に似たものと言へよう、

此の手でやられたら、平の損害のみならず、國家の悔いとなるのである、何となれば地方重要な都市の地下を何もそう掘り急ぎする必要なしと言ふことで足りる警策では平市街地下の二年前の出願の紛争が動機と言ふ

### 平市の参事會

#### 來月十日迄か

#### 赤井前收入役

平市では明二十六日午後一時から参事會を招集の筈だが附議件目左の如くである

▲十二年度追加更生費算  
市稅特別稅戶割割の評議に對する辯明 土地交換等附採納の諸件

### 泉校女生の寄附

### 起訴收容

石城郡泉小學校高等科一年級の級長金子みわさん外五十一名は本年一月から自治會で學用品や小遣錢を節約した金一圓四錢を軍用機納納金に寄附

石城郡赤井村の前收入役矢野清市君は在職中の公金横領罪で不正暴露と同時に一部を償還せざるも世間を耻ぢて朝鮮に落ちのび新義州で取押へられ平署に送還後取押へ中であつたが其の結果大正九年三月から昨十二月まで生括に窮し公金一千八百圓を横領したもので大腸檢事の取調への上月二十四日取訴收容

### 戦地 四師以上の敵あり

### 寄らば斬るぞの構

(1) 平市町出身 蓬田 茂

陣中匆卒前線御免下され度候、その後は再び有難き御慰問に接し厚く御禮申上げます、小生只今は〇〇に來て居ります、當地は漸く寒

### 無免許で運轉

#### 傷害に罰金廿圓

#### 窃盜と借り逃げ

石城郡好間村の北好間去藤松本宗夫假名(二)は去る八月無免許で居住地から小型自動車運轉して平町に向ふところを平署員に發見されて取調へを受く

石城郡勿來町の酒井字竹の内日雇業吉川繁太郎(三)は傷害罪で去る二十三日平區から罰金二十圓に處された

宮城縣伊具郡大張村生れ當時住所不定無職佐藤正(三)は石城郡湯本町入山炭礦野原礦場で働いてゐる中同礦場から數回に亘つて衣類及び靴等價格二百圓を窃取取調したる外

### 人事係を殴る

### 無免許で運轉

石城郡赤井村の福島炭礦坑夫我部徳三(二)は去る二十三日午前十時同炭礦人事係坂本伴之助(五)と仕事のことから口論の末テーパーの上にあつた鐵記棒を以て坂本氏の頭部を殴り全治一週間の傷を負へて平署に檢取取調中である

一段の寒味を加へ眞近にてさく裂する迫撃砲を聴くと、き思はず銃を堅く握りしめ命令下達を待ち遠しく心をはやらして居ります、今は既に支那兵の旨射ちやの外れの銀聲にはすつかり刷れ切つて「あゝまた支那式子守唄か」と談笑しながら寝につくやうになりました。

代理店 魁文堂

電話三三三

石城郡好間村の北好間去藤松本宗夫假名(二)は去る八月無免許で居住地から小型自動車運轉して平町に向ふところを平署員に發見されて取調へを受く

# 産 業 方 向

## 白色レグホン 世界一 (中)

一ヶ年の産卵 三百六十二個

鑑定の方法は普通養鶏業者さへ呑み込めぬのであるが青森種鶏場の検査鶏なら「純血白レグ」だと云ふ合言葉さへ生れてゐるので此所に集る検査鶏はいづれも幾代前か、かつて同場にて折紙をつけられたものはかりである。

### 系統繁殖飼育法

こゝでは養鶏習識の普及と系統繁殖を主眼とし普通の飼育法と變りはないが強へて云ふならば

▲通風採光のよい衛生的鶏舎をつくること

▲子供のように鶏を可愛がり親しみを増すこと

▲鶏舎は日當りをよく南面して建てる、地面は海岸近くで濕氣を呼ぶため特にコンクリートとし其のうへに厚く砂を撒くこと

等で此のうち最も大切なことは人間の都合と同じやうに妊婦?に衝撃を與へないこと、即ち飼育者が常に同一人で親しみを増すことと同様に於ては此の爲めに専任飼育係は鶏が飯より好きで其の病氣も顔色一つで直ちに判ると云ふものが必要としてゐる。

### 多産卵鶏の飼料

飼料は粉餌が主で其の場合率は穀二二、玉蜀黍二五、米糠一三、大豆粕一五、魚粕二五、食鹽全量千分の五、精餅は玉蜀黍五〇、小麦粉五合などである。

## 看護婦 看護の求めに應じます 看護婦 平看護婦会

「看護見習募集」  
**明雲堂眼科醫院** (電話 六六九)  
平田町(三丁目裏川岸通)  
入院應需(自炊の便あり)



**幸福の父**  
健康の母たらんには 召し給へ!  
機那サフラン酒は 子寶を得て易し。

妙薬 **機那サフラン酒**

平市五丁目角 山野邊藥局

**デーリーサービス**

品名	品目	品名	品目
月カツレツ	チキン	水エビ	ハヤシ
火ポック	親カツ	木メンチ	オム
チヤップ	井井	金コロッケ	ラム
土ピフ	ライス	土ピフ	ライス
ランデ	ライス	ランデ	ライス

特にマルトモのランチは...  
材料のまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来たので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります。

舞來店御召上りの時も御來客様用仕出し等絶へて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の材料で美味快進なものを調理進上出来たので之を非常に御好評で御座います。

RESTAURANT MARUTOMO  
**堂食モトルマ**

産科 院長 **木村寅次郎**  
婦人科 醫學博士 **内木宗八**  
外科 藥劑師 **大岩俊雄**

平市新川町九一  
入院隨意 **木村病院**  
病室完備 電話 一六四

專門 **皮膚泌尿科**  
性病科

診療時間 午前八時より 午後九時まで

醫學博士 **江尻伊三郎**  
平市田町 電話 六九一

**院醫尻江**

銀おべ 牛鳥  
豚カツ 珍味御試食願上ます

チンヤ式食堂  
靜かなお座敷

平市三田小路・電一六七

**の 井**

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士  
婦人科 **五十嵐雄二**

平市新川町「電話三六九番」

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科」一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

**平病院** (平市元共濟病院跡)  
院主 院長 醫學博士 **鈴木定藏**

内臓科 部長 **鈴木定藏**  
副院長 **高橋俊幸**  
皮膚泌尿器科 部長 **鈴木定藏**  
物理療法科 部長 **鈴木定藏**  
藥劑科 部長 **吉本孝平**

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に従事す(急患は此の限にあらす)

和洋銅鐵、金物問屋

**店商屋釜**  
九九・九電

便利で 經濟な **日下家政婦會**の 派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから 何をお任せしてもご安心です

會員(同志)の 御加入を御誘ひ致します 御出なさる 御裁縫や 授け物に御教 致します

平市田町十八(西村原橋町)  
**日下家政婦會**  
會長 日下すい子  
電話 七二三番